

ミストコート専用エポキシ樹脂塗料



ネオゴーサー #2300MC



ネオゴーサー#2300MCは、無機ジンクリッチペイントに対して優れたミストコート性を発揮する常温硬化二液形のミストコート専用エポキシ樹脂塗料です。ピンホールやバブリングのない高性能な重防食塗膜を形成することができます。

特長

無機ジンクリッチペイントのミストコート性に優れます。

用途

無機ジンクリッチペイントのミストコート

商品構成

名称：ネオゴーサー#2300MC
色相：白
荷姿：主剤 12.8kg
 硬化剤 3.2kg
混合比：主剤/硬化剤=80/20
シンナー：二液形ネオゴーサーシンナー

ネオゴーサー#2300MCの性状（鋼道路橋塗装用塗料標準 2014）

試験項目	規格		品質	
成分	塗膜中の鉛の定量 (質量分率%)	0.06以下	合格	
	塗膜中のクロムの定量 (質量分率%)	0.03以下	合格	
塗料性状	容器中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる。	合格	
塗装作業性	塗装作業性	吹付け塗りで塗装作業に支障がない。		
	乾燥時間 (h)	A(23℃)	B(5℃)	合格
		16以下	24以下	合格
	ポットライフ	5時間で使用する。	5時間で使用する。	合格
たるみ性	隙間隔200μmでたるみがない。		合格	
塗膜性能	塗膜の外観	正常である。		
	上塗適合性	支障がない。		
	耐おもり落下性 (デュボン式)	500mmの高さから300gのおもりを落とすときの衝撃によって、塗膜に割れ及びはがれが生じない。		
	付着性	分類1又は分類0		
	耐アルカリ性	水酸化ナトリウム溶液(50g/l)に168時間浸したとき、異常がない。		
	耐揮発油性	石油ベンジンとトルエンを容量比で8:2に混合した試験液に48時間浸したとき、異常がない。		
長期試験	サイクル腐食性	120サイクルの試験でさび、膨れ、割れ及びはがれない。		
	屋外暴露耐候性	24ヶ月の試験でさび、割れ、はがれ及び膨れがない。		

適合規格

- 鋼道路橋防食便覧 鋼道路橋塗装用塗料標準
- 首都高速道路株式会社 SDK P-413
- 福岡北九州高速道路公社 FKD P-04
- 阪神高速道路株式会社 HDK P-04
- 名古屋高速道路公社 NES P-104A-2009(改訂)
NES P-104B(低温用)-2009(改訂)

標準塗装仕様 (鋼道路橋防食便覧 C-5塗装系)

塗装工程	素地調整程度・塗料名称	使用量 (g/m ²)	目標膜厚 (μm)	塗装方法	塗重ね間隔 (20℃)	施工区分
1	素地調整				4時間以内	製鋼工場 橋梁製作工場
2	プライマー	(160)	(15)	スプレー	6ヵ月以内	
3	2次素地調整				4時間以内	
4	防食下地	600	75	スプレー	2日~10日	
5	ミストコート	160	—	スプレー	1日~10日	
6	下塗	540	120	スプレー	1日~10日	
7	中塗	170	30	スプレー	1日~10日	
8	上塗	140	25	スプレー	1日~10日	

ネオゴーセー#2300MC



ネオゴーセー#2300MCの標準色相は白です。
ネオゴーセー#2300MCは塗装作業時の塗れ程度の確認(管理)の容易さとバラツキ防止の点を考慮して色相を白としています。

塗装ガイド

塗装前表面処理	無機ジंकリッチペイント塗面の清掃					
塗装方法	エアレススプレー・はけ					
スプレー仕様	標準膜厚 (30μm)	標準使用量 160g/m ²	被塗物の形状・表面状態によって使用量は若干異なります。			
はけ仕様	標準膜厚 (30μm)	標準使用量 130g/m ²				
塗装環境条件	温度	5~40℃	湿度	85%以下	表面温度	50℃以下
塗装方法 エアレススプレー例	圧縮比	30 : 1以上	ノズルチップ (GRACO) 513・515 相当			
二次圧力	8~12MPa					
使用シンナー	二液形ネオゴーセーシンナー					
温度	5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
ポットライフ	10時間	7時間	5時間	3時間	2時間	
乾燥時間	指触乾燥	3時間	2時間	2時間	1時間	1時間
	歩行可能	1日	1日	1日	1日	1日
	完全硬化	7日	7日	7日	7日	5日
塗重ね間隔	MIN	2日	16時間	10時間	8時間	5時間
	MAX	30日	30日	30日	30日	30日
適正希釈率	エアレス	30~40%	30~40%	30~40%	30~40%	30~40%
	はけ	20~30%	20~30%	20~30%	20~30%	20~30%
安全衛生		主剤		硬化剤		シンナー
	有機別区分	2種		2種		2種
	危険物分類	4類1石・Ⅱ		4類1石・Ⅱ		4類1石・Ⅱ

注1 塗重ね間隔において、別途、基準が定められている場合は基準を遵守してください。
注2 データは予告なしに変更することがあります。

取扱いに関する一般的注意事項

■ 調査

1. 塗料開缶は原則として使用する直前に行い、開缶したものはその日のうちに使用するよう心掛けてください。
2. 2液形塗料ですので、使用前に電動攪拌機等を用いて十分攪拌を行い均一な状態にして使用してください。
3. 混合する場合は、必ず主剤・硬化剤の比率を計量混合してください。また、混合後は直ちに塗装してください。
4. 他品種、他品名の塗料との混合は厳禁です。
5. 希釈剤は弊社指定の希釈剤を使用し、希釈量は、規定量内でご使用ください。

■ 塗装

1. 塗装環境条件(温度・湿度)の制限は厳守してください。低温時には乾燥遅延となり高温では付着不良や塗膜外観不良が生じやすくなります。
2. 被塗面に結露がある場合や塗装後短時間で降雨、結露が予測される場合の塗装は避けてください。
3. 被塗物の表面温度が50℃以上の場合、塗装を避けてください。
4. 被塗面は清浄な状態にしてから塗装してください。
5. 塗装中および塗料の取り扱いには必要な保護具(帽子、ヘルメット、保護メガネ、マスク、手袋など)を使用し、身体に付着しないよう注意してください。
6. 吸入に関する危険物有害性の表示がある塗料を塗装する場合は、局所排気装置などを設置し、作業時には有機ガス用の防毒マスクやエアラインマスクなどを着用して作業を行ってください。
7. 塗装器具の洗浄にはラッカーシンナーをご使用ください。

■ 緊急時の対応

1. 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
2. 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
3. 蒸気、ガス等を吸入した場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
4. 飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
5. 容器からこぼれた場合は布でふき取り、その布は水に濡した状態で容器に保管してください。
6. 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。

■ 廃棄

1. 使用済みの塗料缶や塗料が付着したウエスや残塗料を廃棄する場合は、関連法規に従って産業廃棄物として廃棄してください。(河川や土壌等、環境汚染になる場所へ廃棄しないでください。)

■ 保管

1. 残塗料は密封して冷暗所に保管してください。
 2. 子供の手の届かない場所に保管してください。
 3. 塗料の保管は関連法規を遵守してください。
 4. 容器はつり上げないでください。
- ※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。
※必ず各塗料の個別カタログに記載している注意事項をご確認ください。
※ご不明な点につきましては、弊社問い合わせ先までご連絡願います。

くらし ゆたかに あざやかに 未来を創造するコーティング



本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199
東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813
東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553
静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091

北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315
名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318
大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268
中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821

四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108
九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777

<https://www.shintopaint.co.jp/>

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。